奈良市民だより
昭和28年4月15日印刷
昭和28年4月15日発行
奈良市民だより【第32号】
発行所 奈良市役所
編集兼発行人 市民課長 大西一之
印刷所 共同印刷工業

四月十九日は衆議院議員の選挙日です

28年度予算総額 758,429千円 原案通り可決

一般會計 六億一千三百十七万圓
特別会計 公益質屋費 七百四十四万八千円　社会事業基金 一万一千円
水道事業会計総額 一億三千七百万圓

休会あけた予算市会第三日目は三月十七日再会、市長より昭和二十八年度一般会計特別会計歳入歳出予算及び附属議案について提案理由説明あり質疑の後特別調査委員会附託と決定したので十九日より二十六日(二日休会)までの五日間予算特別調査委員会が開会され、その結果を三月二十六日に再会された予算市会に報告あり、同日昭和二十八年度一般会計特別会計及び附属議案は原案通り可決と決定した。

以下(市長提案理由説明要旨前号市民だよりの続き)

歳出予算の大きな比重を占めます人件費につきましては、先刻も申し上げました通り昨年末のベースアップにより、前年当初に比し約七千万円近い増加を来しましたが昨年末希望退職者を募り四十名余り退職致しましたあと欠員不補充方針を堅持致しておりますので、市長の事務部局におきましては三十七名減少しているのでありまして、本予算も現員現給主義により編成した次第であります。他の部局につきましても欠員の補充を認めず、別途提案致しております定数條例の改正案の通り人員の縮減を計った次第であります。

さて、**議会費**、**市役所費**等前年に比し、相当額増加を来しておりますが、これは何れも給与改訂による増でありまして、その内容については前年と大差ございません。ただ市役所費におきましては、従前市長の事務部局に属する常勤の職員の給与はすべて本款に組入れておりましたが、道路工夫、衛生夫及び授産場、母子寮、保育所等の社会労仂施設並びに火葬場、屠場、診療所等の保健衛生施設に勤務する職員五十九名の給与は、これを当該事業科目に組替え計上し、市役所費にはこれらの職員を除いた三七八名分を計上した次第であります。

第四款**消防費**におきましては、本部の事務職員二名を市長部局から移した外、消防団員十名を増員し消防団の強化を図るとともに、老朽自動車を廃車し、これに代る新車一台を購入し、消防力の補強をなさんと思う次第であります。

土木費におきましては、明年度は本年度に比し倍額以上の増額をなした次第でありまして、道路の維持補修費に六百五十万円余を計上するとともに、道路改良事業と致しまして、二百六十五万円、更に舗装道新設及び油阪—法蓮並びに絹町—北京終の補修工事をなさんとして、七百五十万円余を計上致しました外、橋梁の修繕に力を致し三笠大橋その他に四百二十万円を充当し、その他河川、街灯の維持管理等を合せ二千三百六十四万円を計上した次第であります。

都市計画費と致しましては、継続事業としての奈良阪—市街解線重要幹線街路事業に千百八十万円を計上し明年度は是非電車通りまで施工致したいと考えている次第であります。

この外、この重要幹線街路に続く一條通りから北に向う街路改良費として二十七年度に引続き千二百万円を起債に仰ぎ施工せんとするものであります。

更に下水道につきましては、公共、単独事業を合した二千二百万円、綜合運動場の建設につきましては、明年度は陸上競技場の新設に着手することとし、前年通り失業対策事業に充当する反面、昨年度からかかりました野球場につきましては、本格的にその施設面の整備にかかりたいと存じ、二千万円を計上するとともに明年度も防火貯水槽五基を増設せんとするものであります。国際文化観光都市建設の主軸をなします都市計画事業で議会をはじめ関係者各位の強力なる御支援により着々軌道に乗りつつあることをこの機会に改めて厚く御礼申し上げる次第であります。

次の**教育費**におきましては、教育委員会の発足に伴いまして教育委員会所管の経費はすべて本款に組入れたのであります。小、中学校を始め、高等学校、幼稚園等の学校教育機関の経費については、給与改訂に伴う人件費の増加は勿論、需用費等につきましても財政の許す限り、できるだけの配慮を加えた積りでありますが、到底十分な経費を計上し得なかったことを遺憾に存ずる次第であります。

更に社会教育関係と致しましては市民体育の普及向上と視聴覚教育に力を注ぐためテレヴィジョンを購入することと致しました外、明年度は特に義務教育施設の整備に重点を指向し、大安寺小学校の改築に三百万円、春日、三笠、若草、三中学校の体育館の建設費として二千二百万円を計上することとし、更に一條高等学校につきましても、去る一日第一回卒業生を送り出した次第でありますが生徒数の増加に即応し、四教室を増築するため四百三十万円を計上した次第であります。

この外、幼児教育の普及に伴い教育委員会並びに市民の要望にこたえ、佐保幼稚園を市に移管するとともに飛鳥幼稚園で二学級、都跡、平城幼稚園でそれぞれ一学級を増加することとし、保姆八名を増員する外、中学校の養護婦及び高等学校の教員の増加を致すこととした次第でありまして教育費と致しまして、八千九百九十万円余を計上した次第であります。

次の**社会及び労仂施設費**におきましては、生活保護費として、基準単価の引上及び医療扶助の増加に伴い六千万円を計上した外、福社三法の施行につき万全を期するため保育所、母子寮は勿論、身体障害者援護、授産場等の経費も相当額増額したのでありますが特に社会福祉事業としての遺族援護対策、母子援護対策、引揚促進対策、同和事業費につきましては一段の考慮を払った次第であります。

なお社会労仂施設の建設事業としては、明年度も鉄筋コンクリート住宅一棟並びに本造住宅三十戸及び保育所新設、母子寮の増設、児童遊園の設置等に三千七百六十万円を計上し、社会及び労仂施設費として一億二千五百二十五万三千円を見積った次第であります。

次の**保健衛生費**におきましては、明年度は特にトラホーム予防及び結核予防に重点を置き予防費として六百万円近い額を計上するとともに、伝染病院の施設整備として、患者収容車一台を購入し予防接種、夜間診療等にも利用し保健衛生行政の万全を期したいと考えております。

なお、塵芥焼却場につきましては、二十七年度二百万円の起債承認を受けたのでありますが、更に三百万円を申請し、塵芥処理の完璧を期したいと考えている次第であります。

産業経済費関係と致しましては、農業委員会、農務費につきまして昨年以来相当考慮を払った積りでありまして、明年度も農業委員会については約七十万円の増、農務費につきましても農業改良普及技術員の配属等のため百四十万円余り増額致しました外、商工振興対策と致しましては、例年通り各種商工団体の育成に力を注ぐとともに、中小企業金融対策に百十五万円余を計上した外、工場誘致対策と致しましては、本市の土地柄にふさわしい軽工業、精密機械工業等の工場誘致を考えておりますが、具体的な調査を市自から行うことと致しましたのと、本市伝統産業の保護振興を含め、市の美術工芸振興の一助として市美術工芸展覧会を開催することとし、四十万円を新規計上した次第であります。

観光費と致しまして、前年より九十六万円の増、六百三十五万円余を計上致しましたが、この内容は、例年通り宣伝誘致対策として三割増額致し百三十万円をパンフレット等の印刷費を見積りました外、観光施設整備として、国鉄駅前の街路灯増設、公園内水呑場増設の外、観光資源開発のため、鹿野園温泉の地質調査費を計上致したのでありまして、既に水質試験は終り良好なる結果が判明致しておりますので、地質調査の結査によりボーリングの実施等も考慮している次第であります。

ここで一言附言致して置きたいと存じますが、国鉄駅前の拡張計画につきましては、昨年来、国鉄当局と種々折衝を重ねて参りました結果、漸く具体化して参りましたので、でき得れば明年度内に国鉄診療所の移転問題は解決を見るのではないかと考えております。

更に櫻井線の電化問題も、ディーゼル、カーは明年度中に実現の運びでありますのでここに御報告申し上げて置きたいと存じます。

財産費におきましては、教育委員会の所管外の市有財産の管理、営繕費の外、庁内の倉庫が御承知の通り倒壊の危険に瀕しておりますので、これを取毀ち、代りに厚生金庫の倉庫及び書庫を建築するのに附置して職員の福利厚生施設として職員会館の建設をなさんとするものでありまして、幸い職員組合の方から率先してこれが建設資金半額負担の申出がありましたので特に議会の御協力をお願いせんとするものであります。

統計調査費、**選挙費**については、ことと新しく申し述べるほどのものもございませんが、**公債費**におきましては市債の元利償還が前年に比し約六百万円近い増となっております。

災害復興費千七百六十万円は、市庁舎の火災災害復旧工事でありまして、財源の的確なる見透しがつかなかったため、着工が遅れて参りましたが、漸くこれの見透しも得ましたので、近く着工致したいと考えますが、昨年当初の構想を改め将来のことを考え総建坪七〇六坪余のものと致したいと存じ二十七年度より二十九年度に至る三ヶ年に完成致したい所存であります。

諸支出金は以上申し上げました各款に属さない諸経費でありまして、監査委員費、公平委員会費の外、出納、税務、広報、戸籍、住民登録費等につきましては前年と大差ございませんが地方振興費におきましては支所の運営のための諸経費の外、自治会の結成に伴いこれが助成のため各町自治会及び校区連合会に対し約二百万円近い助成交付金を組んだ次第でありまして、今後自治会の自主的な協力により市政の円滑なる運営ができますよう市民各位の一段の自治意識の昂揚を期待して止まない次第であります。

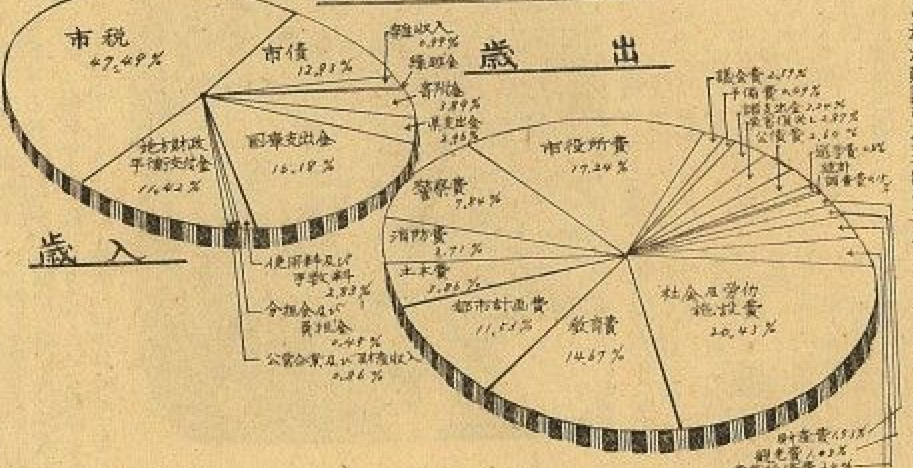
以上によりまして諸支出金として千九百八十五万円を計上し、**予備費**三百万円を合せ、歳出合計は六億一千三百十七万円となった次第であります。

以上がこの度提出致しました昭和二十八年度一般会計歳出予算の概要でありますが、これに対する歳入と致しましては歳出に対応する特定財源として、先づ**国庫支出金**におきまして重要幹線街路事業、失業対策事業、鉄筋及び木造の公営住宅建設事業、下水道事業等の公共事業の外、生活保護、身体障害者援護措置費及び母子寮、保育所建設等の負担金、補助金等を合せまして、九千九百二十一万五千円を見込みましたのと、**県支出金**におきましても都市計画、保健衛生、社会及び労仂施設、産業経済関係その他を合せまして一千八百十六万円を見込んだ次第であります。

次に**寄附金**と致しましては教育関係で二千百五十万円余りを見積りましたが、主としてこれは教育委員会及びPTAの熱烈な御要望による三中学校の体育館建設に二千万円を受ける予定でありますが、この三中学校の建設寄附金につきまして

【以下二面え】

昭和二十八年度一般会計



四月選挙に よく聞き よく見て よく選べ
—公明選挙—
今度の選挙に これだけは知っておきましょう

いよいよ投票日が近づきました。皆様には夫々充分の心構が出来で居られる事と思います。皆様の正しい自由な判断こそ力強く尊いものです。どうか間違なく確実に投票して下さい。さて十九日、二十四日の投票日には両日とも午前七時から午後六時迄に投票が行われます。いろいろ用事のある方も繰合せて時間の内に投票出来る様心掛けて下さい。市の選挙管理委員会では棄権防止の為、特に投票開始の午前七時、投票終了一時間前の午後五時及び終了の六時に一斉にサイレンを吹鳴します。

なお両日共、投票所へは入場券を忘れず持参して下さい。

万一入場券を失われたりした際は係員に申出て下さい。

仮令家族であっても自分以外のものの入場券で偽って投票する事は出来ません。

投票所では衆議院議員選挙に青色の用紙を、参議院議員選挙の地方区に黒色の用紙、全国区に赤色の用紙を用います。

投票はすべて単記無記名になっていますから、投票用紙には候補者一名の氏名を記載し、他には何も書けません。誤って他の文字を記載するとその投票は無効になる虞があります。

さて今度の選挙によって選ばれる議員は次の通りであります。

奈良県では、衆議院議員五名、全国で四百六十六名で参議院議員に地方区として奈良県で一名、全国で七十五名、全国区では五十三名になっています。

× × ×

春酣の奈良は勿論、全国到る処に今や百花は繚乱として咲き誇り、国民は季節の恵みを心から喜こんでいます。この美しい日本の国に、正しい明るい政治が発達し、国民が挙って平和と繁栄を祝福出来る事を一層切実に希望します。

主権が国民に存することを国民は国民自身の権利としてその責任を果さねばなりません。それ丈に今度の選挙のもつ大きい意義を諒解して、一人一人の尊い一票を投じましょう。

「火の用心」合図のサイレン吹鳴について

かねて火災予防のため毎夜十時を期して「火の用心合図」のサイレンを吹鳴しておりましたが年間連続では刺激もうすく思われ観光シーズンの関係もあるので特に火災シーズンにのみ吹鳴してその関心を深めて貰うため次のとおり年間吹鳴期間を定めましたのでこれが一層の効果を挙げ得るようなお一層の御協力をお願い致します。

記

サイレン吹鳴する期間(火災シーズン)
七月一日～九月三十日
十一月一日～翌年三月三十一日

サイレンを吹鳴しない期間(観光シーズン)
四月一日～六月三十日
十月一日～十月三十一日

四月二十四日は参議院議員の選挙日です

今度こそお互のために！一人の棄権もなく

特別会計　未給水地域には配水管の新設等
櫻井線の電化も明年中に實現の見込

大安寺小学校は改築、市營住宅は54戸
春日、三笠、若草の体育館は新設
各町自治會には二百万圓に近い助成交付

は、市と致しましても何等かの方法でお報いしなければならないと考えている次第でありまして、機会を改め議会ともよく御協議申し上げたいと存じております。

更に**市債**と致しましては、単独、公共、災害復旧を合しまして明年度は七千九百三十万円を計上致しましたがこれの消化につきましては本年度同様格段の努力を致しもつて事業遂行に支障を来さないように致したいと考えております。以上の特定財源の外、

使用料及び手数料につきましては、高等学校の授業料、入学考査料を県立高校と同額に引上げせんとするのと、幼稚園の保育料、入園料についても物価の推移その他を勘案し、これを改訂致したいと考え、更に埋葬手数料、道路占用料、督促手数料等につきましても若干引上げせんとするものでありまして、使用料として一千四百七十四万七千円手数料として二百五十九万九千円を見込みました外は**公營企業及び財産收入**に於ては、競輪收益二百六十万円、水道会計積立金の運用等を合せ五百三十万円、**分擔金及び負擔金**として、水道会計よりの二百万円と、土木関係の原因者負担工事及び受益者負担金を合せ二百七十万円余を計上した次第でありまして、残余の一般財源と致しましては、

市税收入に現年度分、滞納繰越分を合せ、二億九千百万円余を計上致しましたが、明年度は特に滞納整理に力を注ぎ、もつて市民の納税思想の向上に努める反面、適正課税と負担の公平に一層留意を払いたいと考えております。

なお、歳出で申し上げました通り昭和二十八年度はベースアップによる人件費の膨張で、相当歳入面におきまして、窮屈な思いを致したのでありますが、市民負担の軽減を計る意味から増税はこれを差し控え極力経常費の節約その他財政運営の面におきまして工夫して行きたいと考えておりますので御諒承をお願いする次第であります。

地方財政平衡交付金につきましては、本年度普通交付金は別として特別交付金におきましては、大火災に見舞われた鳥取市を除き、本市が全国第一位の高額を受けたのでありますが、明年度におきましても、地方財政計画上平衡交付金も本年度より二百七十億円増額されておりますので、ここに七千万円を見積りました次第でありまして、交付金の増収につきましては更に政府に対し一段の努力を払いたいと考えております。

かくの如く致しまして、歳入合計六億一千三百十七万円とし、歳出との均衡を図つた次第であります。

次に**公益質屋特別会計**について申し上げます。

市民の要望により昨年六月開設致しました本市厚生金庫は、運転資金として二十六年度五十万円、二十七年度二百万円の起債承認を受け現在二百五十万円をもつて経営致しておりますがお蔭によりまして、事業成績は順調であり、資金回収も巧く運んでおりますが、本年度は更に経営の合理化に意を用いたいと存じ、歳入歳出七百四十四万八千円の予算を組んだ次第でありまして、庶民金融の円滑を図りたいと考えております。

次の**社会事業基金特別会計**は、社会事業基金として永久に蓄積するようにとの條件で寄附を受けました基金の積立であります。

これに関連しまして、現在本市には、罹災救助資金基本財産、奨学基本金等種々の基金があるのでありますが、経済事情の一変しました現在、有形無実の存在となつておりますので、この際一応これを廃止し将来必要があれば別に考慮致したいと考へ別途提案致しておりますので併せて御諒承賜りたいと存じます。

次に、**水道会計**について御説明申し上げます。

本市水道事業は昨年八月公布せられました地方公営企業法の適用を受け、本年一月から施行することゝなつたのでありますが、その事業の経理方式は従来の現金主義をとつておりました官公庁の予算と全く異りまして発生主義会計に基きまして、弾力條項を帯びたものと改められたのであります。

これは地方公営企業法の精神が決算重点主義にかわつた結果によるのであります。

昭和二十八年度の水道事業会計予算の総額は一億三千七百八十万円でありまして、前年度水道経済予算一億円、連合軍専用上水道維持管理費一千三百七十二万八千円合計額一億一千三百七十二万八千円と比較致しますと、二千四百七万二千円の増加となるのであります。

即ち、その内容について申し上げますならば、営業事業費におきまして、増加致しました重なるものは、企業職員の給与ベースの改訂に伴ふ増加が五百十五万講和條約の発効に伴いまして連合軍専用上水道維持管理費の本市移管のための増加額五百七十八万円、電力使用料金の値上に伴いまして火力電力量の増加のため二百四万円余が増加することとなりまして合計一千二百九十余万円の増加となつた次第であります。

次に建設改良事業費におきましては主として昭和二十七年十一月二十九日市議会の議決を頂きまして目下大蔵省に対し借受申請中の連合軍専用水道施設として建設されました施設を本市に無償で借受ける方針に従いまして前述致しました国の借受施設と本市の施設とを連絡するために必要な事業と、事業運営上必要な固定資産等の取得に必要な経費並びに大安寺町及び山陵町等の未給水地域に対する配水管新設に要する経費を計上致しました次第であります。

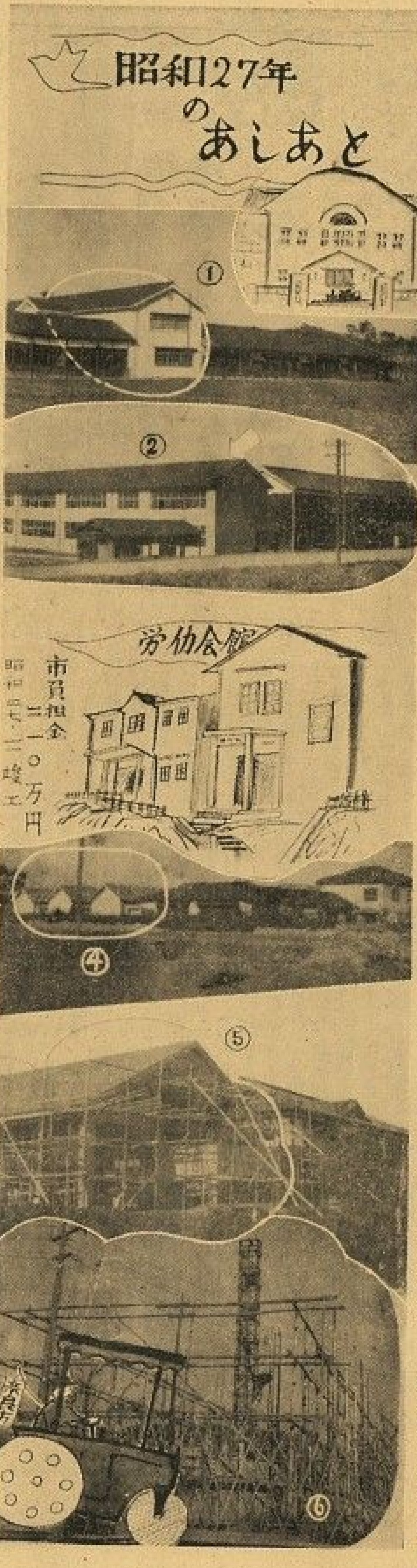
以上の支出の増加に対しまして、収入面におきましては水道料金の二十一%の値上げと、国からの補助金その他自然増収入等により又建設改良費につきましては企業債の増額によりまして、収入、支出の均衡を保持した次第であります。

以上の通り運営に当りまして、常に企業の経済性を発揮するとともに水道本来の目的であります公共の福祉の増進を図りまして市民の期待に副い度いと考えておりますので、今後とも市議会におかれましても、公営企業としての上水道事業完備のため一段のお力添えをお願いする次第であります。

以上申し述べました昭和二十八年度一般会計及び特別会計予算に附属致しまして、これに関連する條例の制定及び改正等を議案第六号から第二十八号にわたり提案致しておりますが、この内容等につきましては、予算説明の際併せて申し述べましたので、重複の煩をさけたいと存じますので、議案につきその提案理由を御省略願いたいと存じます。

ただ議案第二十五号地方自治法第百八十條に基く市長専決処分の更改につきまして、一言御説明申し上げたいと存じます。

本件は、昭和二十二年七月、地方自治法の制定に伴い、従来市参事会の権限とされておりました事項を、地方自治法第百八十條に基く軽易事件として市長の専決事項に指定願つたのでありますが、その後実際の運営面から考えまして、ここに提案致しましたような事項に限り、市長の専決に指定変えをお願い致したいと考える次第であります。



本市が国際文化観光都市として脚光を浴びて、華々しく登場してから、早くも三年目の春を迎えました。

年々共に面目を一新して行く奈良の都、観光諸施設は完備され、文化への関心は次々に実現されて行く。

写真は二十七年に新しく建築された市立諸学校其他でありますが、綜合運動場の建設、重要幹線街路の拡張工事について申しますと

一、奈良国際文化観光都市建設事業の一環として法蓮町地内に綜合運動場（野球場、陸上競技場、水泳場庭球場等）を建設するため昭和二十七年度より先づ野球場の整地を失業対策事業として、始め既に約八割を完了致しました。昭和二十八年度には更に整地を完了しスタンド其他の設備を行う計画になつていますので、古都奈良に新しいスポーツの殿堂として雄姿を見せるのも程遠くない事であります。

二、重要幹線街路拡張工事についてみますと、奈良市街地の街路網は東面には一條通り、三條通り、南大路線と三つの道路があるが南北に縦貫する街路は一つもない。これが奈良市の発展を阻害する大きな原因となるのであります。従つてこの南北線の建設に主力を注ぎ奈良都市計画決定に基づき事業決定を経て一條通りより内侍原町、高天町に向つて工事を進めて来ましたが、昭和二十七年度においては沿道皆様の御協力により高天町地内を施工しております。これは全幅員十八米で車道十一米、両側に三米五〇糎宛の歩道がつくわけであります。昭和二十八年度は更に南に進み電車通り迄完成したいと存じております。これは公共事業として国及び県の補助をうけて施工しておるものでありますので、何卒倚一層の御協力を御願いします。

私達の気付いている事、或は気付かない所でも着々と新しい建設の歩みは続けられています。どうか市民の皆さんの賢明な御理解、熱心な御鞭撻と併せて力深い御協力をお願い致します

（写眞説明）

トップカット市立一條高等学校正門　同校増築は木造二階建一棟延三二二坪　六月竣工　特別五教室、普通五教室　工費八百十八万円

①平城小学校　改築　三月竣工　工費二百万円

②三笠中学校　第四期工事　木造二階建延二三七坪　七月竣工　普通八教室　工費六百五十万円

④奈良市春日母子寮（市内西木辻八軒町）　木造平屋建三棟　工費二百万円

⑤竣工近い都跡小学校講堂　鉄筋鉄骨一部木造平屋建一四五坪　工費四百八十万円

⑥工事を急ぐ大安寺鉄筋公営住宅　鉄筋コンクリート三階建延三一三坪　工費千六百二十五万円

四月十九日—衆議院議員選擧日
四月二十四日—参議院議員選擧日
です

犬の予防注射を實施

本年も狂犬病予防法によつて、犬の予防注射を左記の通り実施せられますから犬を飼つておられる方は左記期間内に必ず注射をうけて下さい。なお当日は注射場で登録の受付も致しますから飼犬を登録しておられない方は注射場で登録を済ませて下さい。注射料は一四〇円、注射鑑札料（済票料）三〇円で未登録犬の登録料は三〇〇円です。（印鑑持参のこと）

記

日時		場所	区域
五月八日	正午—三時迄	東市支所	東市校区
五月十五日	九時—三時迄	平城支所	平城校区
五月十八日	九時—正午迄	佐紀会所	佐紀区
五月十八日	一時—四時迄	都跡支所	都跡校区
五月十九日	九時—正午迄	白毫寺会所	白毫寺区
五月十九日	一時—四時迄	飛鳥小学校	飛鳥校区
五月二十日	九時—正午迄	鼓阪小学校	鼓阪校区
五月二十日	一時—四時迄	佐保小学校	佐保校区
五月二十一日	九時—正午迄	済美小学校	済美校区
五月二十一日	一時—四時迄	三條会館	大宮校区
五月二十五日	九時—三時迄	奈良市役所	椿井校区

納税貯蓄組合のおすゝめ

税をたやすく確実に納めるには納税貯蓄組合も最も適しています。税金を払うために残しているお金でもつい手許で自由になると、直ぐ流用して了います。納税の気持をゆるめず、然も確実に実行出来るのは何と云つてもこの組合に限ります。

組合の結成や色々の特点も認められていますが、詳しい事は税務課にお問い合わせ下さい。なお市民だよりに添付致しました赤紙の用紙は同組合の趣意書ですからよく読んでみて下さい。

（税務課）

「公明選擧」で明るい良い政治を